

受講生の感想

2021年3月21日開催

佐藤先生特別講習会（ZOOM）

「各病期におけるセルフケア指導の実技ポイント」

小原 智恵 さん

勤務先：京都市立病院

中級修了：2017年

2021年3月21日 佐藤先生 特別講習会 WEBセミナー「各病期におけるセルフケア指導のポイント」に参加させていただきました。

セミナーの中で、自分たちの指導が再確認でき、また、症状に応じたほぐし手技についても学ぶことができました。特に先生のしなやかな手の動きを映像で確認し、2017年に「あめんぼ、あめんぼよ」(圧加減のイメージ)と言われながら実技講習を受けた時の記憶が鮮明に甦りました。そう、あの元祖佐藤先生のタッチングです。早くコロナの影響がなくなり、実技で感じ取りたいと切に思いました。

私は2017年8月にMLAJにて医療リンパドレナージセラピストの資格を頂いてから、3年間は急性期病院の婦人科、乳腺外科他女性病棟の業務の中で、様々な浮腫に対応したり、リンパ浮腫指導を中心に活動してきましたが、多忙な業務でじっくりと浮腫に向き合う時間がなかなかとれずジレンマを感じていました。その中で、コロナの影響で遅れながらも、やっと2020年10月に当院の施設基準を満たし、保険でのリンパ浮腫外来を本格的に開床。そして、同窓の先輩セラピストの率いるリンパ浮腫外来チームに入らせていただくことになりました。

京都は特にリンパ浮腫難民の多い地域と言われていますが、先日も子宮広汎手術後リンパ浮腫を発症しているけれども、どこにみても良いかかわらず20年以上が経過し、ISLⅡ期後期～Ⅲ期となって蜂窩織炎で入院された患者様に介入することになりました。複数の担癌ということもあり、一進一退ではありますが、受診後に症状が軽減され本当に喜んで帰られると、こちらも一緒に高いモチベーションをいただきます。まだまだ改良していかないといけないところは沢山あり、特に浮腫ケア用品については 本場に模索中といったところですが、常に患者様の気持ちに寄り添い、一緒に考え、なんとかしたいという思いで頑張っていきたいと考えています。

そして、これからも協会のブラッシュアップ、スキルアップに参加して、自分の知識や技術をフィードバックしていきたいと思えます。

よろしく願い致します。